

あきやま子どもクリニックニュース2017年7月号

今月は、学会・講演・委員会などの仕事のため留守が多くなり、ご迷惑をおかけ致します。外部の仕事から、様々な情報が入ってきます。少しでも子ども達のために役立てたいと思っています。

さて、今月末より夏休みになります。事故等に十分気をつけてお過ごしください。



院長より

「夜間の電話相談」

当院をかかりつけ医に登録された方々に、看護師による夜間電話相談サービスを実施しています。突然の発熱や、症状の変化、ケアの方法などに利用されています。相談が多い時間帯は18時～22時です。初めてののお子さんや、初めての症状、救急受診を利用すべきか悩むときには、特に役立つと思います。まだ、かかりつけ医の登録がまだの方は是非、ご検討ください。

また、秋からは別の夜間相談を検討しています。9月のニュースで紹介できると思いますので、お待ちください。

【かかりつけ医登録の対象となる方】

当院を2回以上受診している、3歳未満のお子さんです。

ぜひご検討いただき、ご希望の方は受付までお申し出下さい。同意書をお渡しいたします。



病児保育室便り

6月は4か月のお子さんから小学生まで、幅広い年齢のお子さん達が利用しました。年齢によって遊びが様々なので、その時の状況に合わせて保育をしています。異年齢の保育で、子ども達はお互いに興味があるようです。特に小さいお子さん達は大きいお子さんの遊びにとっても興味があります。そこで、一緒にできそうな遊びは一緒に行っています。最もよく一緒に行う遊びは、お絵かきです。1歳のお子さんにはスタッフが見ながらクーピーを持たせると、紙にしっかり描いています。出来た作品は家に持って帰って頂いています。

(文責 千葉美香)

最近の流行っている病気

突然の高熱が4～5日続く風邪があります。また、嘔吐・下痢の急性胃腸炎、咳がひどいマイコプラズマ感染症もあります。結膜炎をおこすアデノウイルスもみられています。

感染症として、水痘、突発性発疹、溶連菌感染症、流行性耳下腺炎があります。

訪問看護ステーション

子ども達は少しの環境の変化などで体調が変化しやすいので、訪問すると、「訪問するまでの間に体調は崩さなかったかな？」前回訪問時で調子が悪かった時は、「悪くなっているかな？」と、毎回心配になっています。「変わりないです」、「良くなりました」、とお母さまから聞いたり、子どもたちの穏やかな表情が見れると安心します。

一気に暑くなり体温調整の難しい子たちもいます。そして大人も暑さでパテやすい時期です。お互いにしっかりと体調管理をしながら、夏を乗り切りたいですね。

(文責 梅田可愛)



今月の代診と休診

1日(土)	早朝・午前診療	西堀先生
3日(月)	午後診療	宗像先生
7日(金)	午後診療	宗像先生
11日(火)	午前診療	宗像先生
14日(金)	午後診療	宗像先生
15日(土)	早朝・午前診療	宗像先生
20日(木)	午後診療	宗像先生
31日(月)	午後診療	宗像先生

木曜日午前診療は西堀先生です。

夏休みは8月11日～8月24日です